

2025.2
Vol.2
2025年2月20日発行

近畿農政局大阪府拠点

OSAKA MAFF 通信



目次

- P1. ・大阪の風景
- P2. ・近畿農政局がヤマト運輸と包括的連携協定を締結しました
・近畿女性農業者交流会を開催しました
- P3. ・富田林市海老芋振興協議会と意見交換を行いました
・泉州水なすが地理的表示（GI）として登録されました
- P4. ・大阪産（もん）の紹介
・大阪府の農業産出額の推移



大阪城梅林

真冬に咲き誇る大阪城の梅林

編集・発行

近畿農政局大阪府拠点
〒540-0008
大阪市中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎第1号館 6階
☎ 06-6943-9691



大阪府拠点HP

近畿農政局がヤマト運輸株式会社と包括的連携協定を締結しました

ヤマト運輸株式会社関西統括と近畿農政局は、近畿管内における食品の効率的な運送等について連携することに合意し、令和7年1月20日(月曜日)に包括的連携協力に関する協定の締結式を開催いたしました。

今回の連携では、近畿農政局が窓口となり、近畿地域の食品関連事業者から提供いただける未利用食品に関する情報をフードバンクが入手できる仕組みを構築するとともに、未利用食品の集荷と配達をヤマト運輸に協力いただくことで、近畿地域の食品ロス削減に繋げることをしています。



詳細は以下のホームページをご覧ください。(近畿農政局HP)

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/250127.html>



近畿女性農業者交流会を開催しました

令和7年1月28日(火)、イオンモールKYOTO(京都市)において「近畿女性農業者交流会」を開催いたしました。(主催:株式会社マイファーム、後援:近畿農政局)

第一部は近畿6府県の女性農業者の交流会を、第二部は「国産農産物の魅力・次世代が考える食の課題・次世代に繋ぐ農業の魅力」をテーマに女性農業者と学生によるパネルディスカッションが行われました。

大阪府の参加者で株式会社MALU(貝塚市)の縣 紀子(あがた のりこ)さんは、まちの人の生活に農とのつながりを創る「農MALUクラブ」などの取組をユーモアを交えて発表され、会場は大いに盛り上がりました。

また、三浦農園(泉佐野市)の深見麻衣(ふかみ まい)さんは、茄子色のベレー帽とカラフルなスニーカー姿でパネルディスカッションのパネリストとして登壇しました。農業に関する話をする時はこのベレー帽は必須で、その時々野菜の色の小物を身に着けたり、髪型を玉葱っぽくすることもあるそうです。学生とのディスカッションでは、こだわりの「泉州水なす」やなにわの伝統野菜「泉州黄玉葱」等を栽培する農家の思いを伝え、「農業を子供たちが憧れる職業にしたい」と話されました。



富田林市海老芋振興協議会と意見交換を行いました

令和7年2月5日、大阪府初の地理的表示(GI)登録産品「富田林の海老芋」を生産する富田林市海老芋振興協議会の皆さんと意見交換を行い、GI登録申請に至った経緯や登録後の販売状況等についてお聞きしました。

「富田林の海老芋」は、富田林市西板持地区を中心に栽培されている里芋で、海老のような縞模様と湾曲した形状が特徴です。「土寄せ」による土の重みで上からと左右から圧力をかけ、本来は丸く成長する芋の形を人為的に海老のように曲げる技術は、地域で100年以上受け継がれてきました。

しかし、その栽培方法の難しさから、年々生産者が減少したため、知名度やニーズ向上に向けた取り組みを開始し、その一環としてGI登録による他産地との差別化・ブランド化を目指したそうです。

今後の課題等として、いまだGI登録を知らない人が多いため、GI登録産品として引き合いが少ないことから、知名度向上に向け、PR活動に力を入れたいとのことでした。



泉州水なすが地理的表示(GI)として登録されました

「泉州水なす」は、江戸時代初期から泉州地域で栽培されており、他地域で栽培すると形質が変わると言われ、同地域の門外不出の特産品とされていました。

優良系統品種の選定や栽培技術向上の取組を重ね、色味や食味を高めるとともに、マス・メディアへのプロモーションを行ったことで、全国的な認知が進みました。

絞ると水がしたり落ちるほど多くの水分を含み、昔は田畑の片隅に植え、炎天下の農作業時にのどの渇きを癒したと言われており、果皮と果肉が柔らかで、ほのかな甘みがあり、あくが少ないのが特徴です。

泉州地域を代表するブランド野菜であり、漬物や郷土料理に使用されるなど地域の食文化に定着しており、大阪を代表する土産物・贈答品としても人気です。

地理的表示(GI)保護制度～地理的表示及びGIマークの表示について～

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gi_act/gi_mark/index.html



詳しく知りたい方はこちら

近畿農政局大阪府拠点では府内の農業者等と意見交換を行っています。(フォトレポート)

詳細は[こちら](#)から→



「大阪産(もん)」の紹介

大阪産(もん)とは、大阪府内で生産された農林水産物とその加工品のことです。



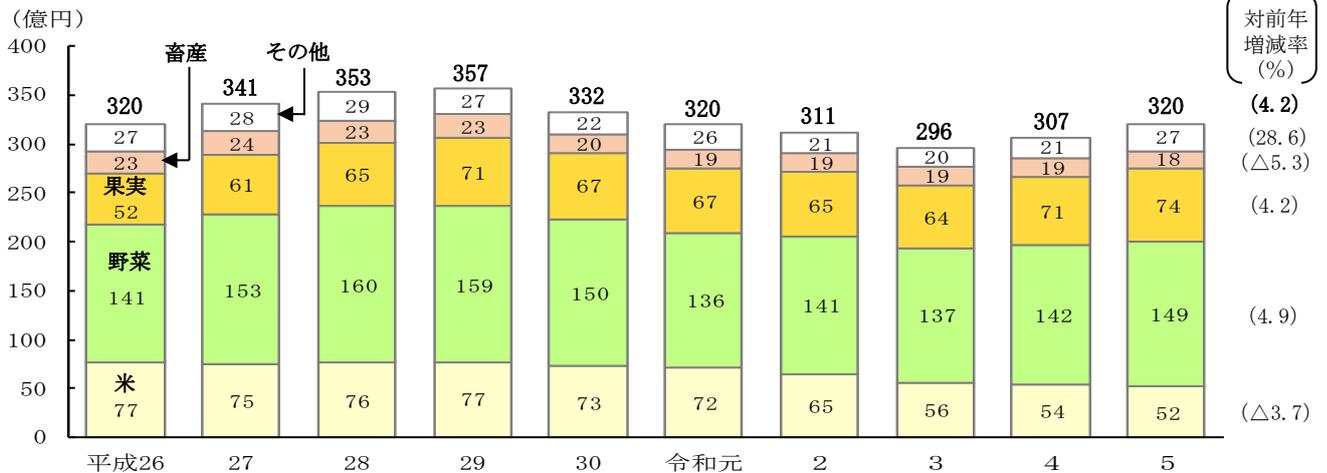
← 大阪産(もん)に付けられているロゴマークは、大阪もんの言い換えである「品」をモチーフに「農産物や林産物などをイメージする萌葱色」、「魚介類などをイメージする孔雀青」、「つくり手」の温かみや情熱など「大阪産(もん)」を支える人々をイメージする金茶色」を3つの「円」で表し、様々な主体の活動や連携の「輪・環」を築き広げることを表しています。

季節の大阪産(もん)→

冬に美味しくなる「**難波葱**」
 大阪府松原市周辺で栽培されている、なにわ伝統野菜の「**難波葱**」は、強いぬめりが特徴。加熱すると辛み成分が甘みに代わり食感もとろっと柔らかくなり、特にすき焼き等の鍋物の具材として美味。



大阪府の農業産出額の推移



資料: 農林水産省「生産農業所得統計」

注1: 令和5年の数値は概数値であり、確定した詳細な数値は農林水産省ホームページに掲載する。

注2: 数値はその他は合計からその他以外を差し引きして算出した値である。また、△は負数又は減少したものである。

農業産出額とは、都道府県を推計単位とし、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて、都道府県別の品目ごとの生産量に、品目ごとの農家庭先販売価格(消費税を含む。)を乗じて求めたものです。

令和5年の大阪府の農業産出額は、全国順位46位で、部門別では野菜が一番高く、次いで果樹、米の順となっています。品目別の野菜では、「ねぎ」「なす」「しゅんぎく」、果実では、「ぶどう」「みかん」「いちじく」の産出額が高くなっています。

詳細は以下のホームページをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/index.html



地方参事官ホットライン



農政に関するご相談、事業や制度へのご意見等がございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせください。また、広報誌に対するご意見等もお待ちしております。

TEL : 06-6941-9658 Email : hotline_kinkiosaka@maff.go.jp